経尿道的前立腺切除術（TUR-P）

	手術前日	手術当日	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目
	／	／	／	／	／	／
食事	常食	手術前は飲水、食事に制限があります。手術後の飲水、食事摂取に関しては、担当の看護師が説明します。	通常の食事が行えます。	→	→	→
安静	制限はありません	手術の翌日まではベッド上で安静になります。勝手に起き上がったりはされないで下さい。（麻酔の影響で吐き気や頭痛を発症する場合があります）	歩行は可能となりますが、点滴スタンドを押して歩きます。		→	→
排泄	制限はありません	手術後はおしっこの管が入ってきます。排便時はｵﾑﾂか寝たまま便器でして頂きます。	おしっこの管が入っていますので、注意して下さい。**※術後3～5日目でおしっこの管が抜けます(状況により前後する場合があります)**		血尿や残尿感がないかなど、看護師が排尿状態確認します。	
清潔	入浴して頂きます	入浴はできません。 発汗時は清拭します。	→	→	許可が出れば、シャワー浴が可能となります。	
内服・点滴	21時　就寝前に下剤を内服してもらいます。	・朝の薬は指示された分だけ内服して下さい。 ・手術前に点滴を行ないますので、下着を脱いで、病衣を着替えてお待ち下さい **※翌日まで点滴はしたままとなります。**	朝・夕の抗生剤と、止血剤入りの点滴があります。	→	¥ 抗凝固剤は主治医に確認してから再開となります。	
検査			採血をします			
治療・処置		早朝に浣腸します 手術室へ行く前、深部静脈血栓予防のために弾性ｽﾄｯｷﾝｸﾞを着用します。	→		★病状によっては、地域包括ケア病棟へ移動になる場合がありますのでご了承下さい。	
説明・指導	主治医、麻酔科の先生、手術室の看護師、病棟看護師より説明があります。同意書などの書類は看護師にお渡し下さい。	入室前には入歯や眼鏡、指輪、時計、コンタクトレンズなどは外します。 ★手術後はベッド上安静です。頭を激しく動かさないようにしましょう。	**麻酔副作用の予防** ①なるべく安静にし頭を激しく動かさないようにしましょう。 ②水分を多めにとりましょう。			

注）上記内容は、現時点で考えられるものであり、
今後、状態の変化等に応じて変わり得るものである。

★退院後の生活について★

次回受診日まで以下の事は控えて下さい。
・重い物を持ったり、腹圧のかかる動作は避けましょう。
出血の原因となります。
・激しい運動（スポーツ）は控えて下さい。ウォーキングは構いません。
・アルコールや刺激物のある食べ物は控えて下さい。
・外来受診時、主治医より許可が出れば普段通りの生活をして頂いて構いません